



ビックカメラ 2016年8月期 第2四半期決算説明会

2016年4月20日

株式会社 **ビックカメラ** (東証一部：3048)

株式会社 **コジマ** (東証一部：7513)

1. 2016年8月期 第2四半期決算

2. 2016年8月期 業績予想

3. コジマ

4. 中期経営計画

ご参考

連結決算概要

	2015年8月期2Q		2016年8月期2Q			
	実績 (百万円)	売上比 (%)	実績 (百万円)	売上比 (%)	前同比 (%)	公表予想 (百万円)
売上高	393,487	100.0	394,481	100.0	100.3	407,000
売上総利益	102,138	26.0	105,534	26.8	103.3	
販売費及び一般管理費	93,816	23.8	93,820	23.8	100.0	
人件費	29,874	7.6	30,164	7.6	101.0	
ポイント費用	13,155	3.3	12,638	3.2	96.1	
その他	50,786	12.9	51,016	12.9	100.5	
営業利益	8,322	2.1	11,714	3.0	140.8	9,100
営業外収益	1,310	0.3	1,028	0.3	78.5	
営業外費用	1,248	0.3	681	0.2	54.6	
経常利益	8,385	2.1	12,061	3.1	143.8	9,300
特別利益	569	0.1	193	0.0	33.9	
特別損失	211	0.1	120	0.0	57.0	
税金等調整前四半期純利益	8,744	2.2	12,134	3.1	138.8	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,871	1.2	7,319	1.9	150.3	5,100

単体決算概要〔ビックカメラ〕

	2015年8月期2Q		2016年8月期2Q			
	実績 (百万円)	売上比 (%)	実績 (百万円)	売上比 (%)	前同比 (%)	公表予想 (百万円)
売上高	221,120	100.0	216,228	100.0	97.8	230,000
売上総利益	57,013	25.8	57,909	26.8	101.6	
販売費及び一般管理費	50,935	23.0	50,037	23.1	98.2	
人件費	13,598	6.1	14,237	6.6	104.7	
ポイント費用	10,885	4.9	9,308	4.3	85.5	
その他	26,451	12.0	26,490	12.3	100.1	
営業利益	6,078	2.7	7,872	3.6	129.5	6,500
営業外収益	1,213	0.5	1,132	0.5	93.3	
営業外費用	335	0.2	312	0.1	93.2	
経常利益	6,956	3.1	8,692	4.0	125.0	7,200
特別利益	305	0.1	0	0.0	0.0	
特別損失	11	0.0	15	0.0	139.3	
税金等調整前四半期純利益	7,250	3.3	8,676	4.0	119.7	
四半期純利益	4,560	2.1	5,671	2.6	124.4	4,300

売上高

連結 売上高 3,944億円 (前同比 +9億円 予想比 △125億円)

<p>ビックカメラ 2,162億円 前同比△48億円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 全店（既存店） 前同比 97.8% ◆ インターネット通販 前同比 99.1% ◆ インバウンド（免税） 前同比 165.8%
<p>コジマ 1,114億円 前同比+10億円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 全店 前同比 101.0% 2月末現在 142店（内K&B 97店）前期末比△2店 ◆ 既存店 前同比 100.9% ◆ インターネット通販 前同比 138.8%
<p>その他の子会社等 668億円※ 前同比+48億円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ラネット 540億円（前同比 95.9%, △22億円） ◆ ソフマップ 314億円（前同比 90.4%, △33億円） ◆ 日本BS放送 48億円（前同比 112.5%, +5億円）

営業利益

連結 営業利益 117億円 (前同比 +33億円 予想比 +26億円)

ビックカメラ
78億円
前同比+17億円

- ◆ 売上総利益 (前同比 +8億円)
売上総利益率 26.8% (前同比 +1.0P)
- ◆ 販管費 (前同比 △8億円)
販管費率 23.1% (前同比 +0.1P)

コジマ (連結上)
5億円
前同比+2億円

コジマ
1.5億円
前同比 +3.5億円

- ◆ 売上総利益 (前同比 +1.5億円)
売上総利益率 26.4% (前同比△0.1P)
- ◆ 販管費 (前同比 △2.0億円)
販管費率 26.3% (前同比△0.5P)

連結上の評価差額 3億円 (前同比 △1億円)

その他の子会社等
33億円※
前同比+13億円

- ◆ ラネット 13億円 (前同比 +7億円)
- ◆ ソフマップ 0億円 (前同比 +4億円)
- ◆ 日本BS放送 11億円 (前同比 +0億円)

経常利益・四半期純利益

連結 経常利益 120億円 (前同比 +36億円 予想比 +27億円)

営業外損益
前同比 +2億円

◆ 支払手数料計上時期のズレ

連結 親会社に帰属する四半期純利益 73億円 (前同比 +24億円 予想比 +22億円)

		15/8期	16/8期
特別損益 前同比 △2億円	◆ 特別損益	3億円	→ 0億円
税金費用 前同比 +5億円	◆ 法人税等合計 ・法人税等、住民税及び事業税 ・法人税等調整額	38億円 29億円 8億円	→ 44億円 → 41億円 → 2億円
非支配株主に帰属する 四半期純利益 前同比 +3億円	◆ 非支配株主に帰属する四半期純利益	0億円	→ 3億円

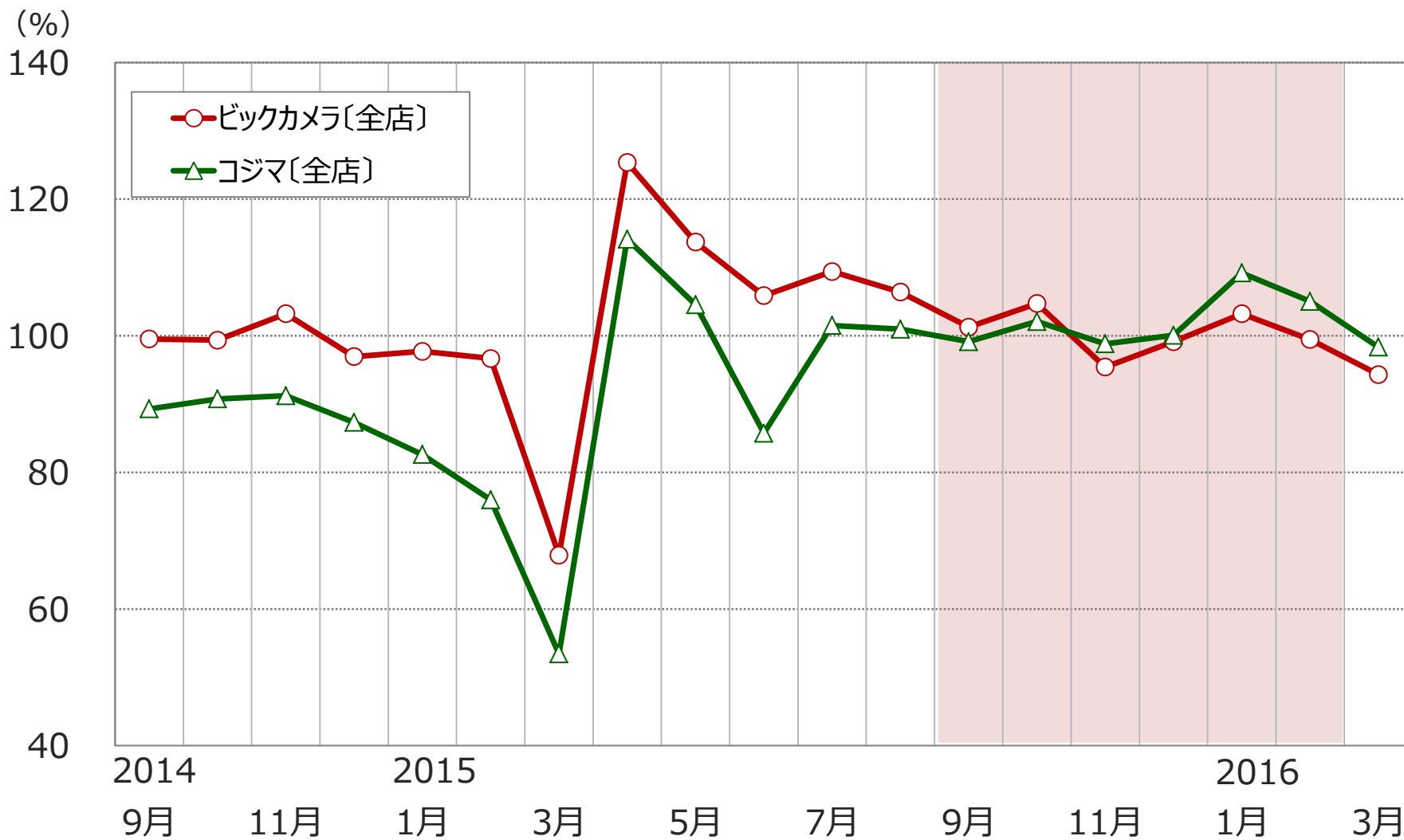
連結貸借対照表

単位：百万円	2015年2月末	2016年2月末	前年同期比増減	2015年8月末
流動資産	167,524	167,501	△22	153,362
現金及び預金	23,759	19,367	△4,392	22,410
売掛金	28,801	31,627	+2,825	29,663
商品及び製品	94,116	96,289	+2,172	81,677
有形固定資産	77,135	76,509	△625	76,611
無形固定資産	24,843	23,971	△871	24,045
投資その他の資産	82,229	74,846	△7,383	75,560
固定資産	184,207	175,327	△8,880	176,217
資産合計	351,731	342,828	△8,903	329,580
流動負債	145,415	154,136	+8,721	145,562
買掛金	43,810	44,050	+240	44,038
短期有利子負債（含むリース）	57,941	66,139	+8,197	56,769
ポイント引当金	11,027	11,288	+260	11,563
固定負債	93,354	61,482	△31,872	63,171
長期有利子負債（含むリース）	63,343	32,222	△31,121	33,199
負債合計	238,770	215,618	△23,151	208,733
純資産合計	112,961	127,209	+14,248	120,846
負債・純資産合計	351,731	342,828	△8,903	329,580

連結品目別売上高

	2015年8月期2Q		2016年8月期2Q				
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	内 ビックカメラ	内 コジマ	構成比 (%)	前同比 (%)
音響映像商品	72,391	18.4	65,485	40,912	20,468	16.6	90.5
カメラ	23,965	6.1	19,533	15,004	3,721	5.0	81.5
テレビ	17,371	4.4	17,239	8,142	8,894	4.4	99.2
レコーダー・ビデオカメラ	9,664	2.5	8,122	4,465	3,440	2.1	84.0
オーディオ	9,228	2.3	8,834	6,136	2,241	2.2	95.7
家庭電化商品	106,196	27.0	113,507	60,109	51,223	28.8	106.9
冷蔵庫	14,141	3.6	14,803	6,820	7,907	3.8	104.7
洗濯機	12,532	3.2	13,928	6,404	7,444	3.5	111.1
調理家電	16,947	4.2	17,909	9,982	7,460	4.5	105.7
季節家電（エアコン含）	19,932	5.1	18,613	8,159	10,329	4.7	93.4
理美容家電	17,187	4.4	21,990	15,035	6,139	5.6	127.9
情報通信機器商品	136,708	34.7	133,077	68,387	29,716	33.7	97.3
パソコン本体	33,557	8.5	29,468	19,204	7,632	7.5	87.8
パソコン周辺機器	13,302	3.4	12,870	6,782	3,365	3.2	96.7
携帯電話	59,094	15.0	59,872	24,606	9,219	15.2	101.3
その他の商品	72,874	18.5	76,544	46,820	9,049	19.4	105.0
ゲーム	13,826	3.5	13,203	8,196	2,157	3.3	95.5
時計	11,725	3.0	12,352	11,942	213	3.1	105.3
医薬品・日用雑貨	3,310	0.8	5,575	4,973	399	1.4	168.4
物品販売事業	388,171	98.6	388,614	216,228	110,457	98.5	100.1
その他の事業	5,316	1.4	5,866	0	983	1.5	110.4
合計	393,487	100.0	394,481	216,228	111,441	100.0	100.3

月次売上高の推移〔POSレジベース〕



2016年8月期の新規出店

ビックカメラの新規出店



店舗名称	ビックカメラ あべのキューズモール店(仮称)
開店日	2016年5月19日(予定)
面積	約2,500㎡
場所	あべのキューズモール 3階 (大阪市阿倍野区)

今期の出店スケジュール

2015	9月	コジマ	コジマ×ビックカメラ 港北東急S.C.店
		アウトレット	ビックカメラアウトレット町田店
10月	コジマ	コジマ×ビックカメラ 宇都宮本店	
2016	3月	コジマ	コジマ×ビックカメラ 八王子高倉店
	5月	ビックカメラ	あべのキューズモール店
	8~9月	ビックカメラ	ビックカメラ広島店(仮称)

日本空港ビルデングとの合併事業



店舗名称	Air BIC CAMERA 羽田空港国際線ターミナル店
開店日	2016年4月27日(予定)
場所	羽田空港国際線旅客ターミナル
運営会社	Air BIC 株式会社(出資 当社49%)

1. 2016年8月期 第2四半期決算

2. 2016年8月期 業績予想

3. コジマ

4. 中期経営計画

ご参考

連結業績予想

単位：百万円,%		2015年8月期 実績		2016年8月期 修正予想			2016年8月期 期初予想	
		金額	売上比	金額	売上比	前同比	金額	売上比
通期	売上高	795,368	100.0	800,000	100.0	100.6	820,000	100.0
	営業利益	18,800	2.4	22,000	2.8	117.0	21,200	2.6
	経常利益	20,401	2.6	22,500	2.8	110.3	21,300	2.6
	親会社に帰属する 当期純利益	6,804	0.9	13,000	1.6	191.1	11,800	1.4
	売上総利益率		26.4		26.8			26.4
	販管費率		24.0		24.0			23.8
	ポイント費用率		3.3		3.3			3.4
下期	売上高	401,881	100.0	405,519	100.0	100.9	413,000	100.0
	営業利益	10,477	2.6	10,286	2.5	98.2	12,100	2.9
	経常利益	12,015	3.0	10,439	2.6	86.9	12,000	2.9
	親会社に帰属する 四半期純利益	1,932	0.5	5,681	1.4	294.0	6,700	1.6
	売上総利益率		26.8		26.8			26.7
	販管費率		24.1		24.2			23.8
	ポイント費用率		3.3		3.3			3.5

※2016年8月期下期の修正予想は、通期修正予想から上期実績を控除したものです。

単体業績予想〔ビックカメラ〕

単位：百万円,%		2015年8月期 実績		2016年8月期 修正予想			2016年8月期 期初予想	
		金額	売上比	金額	売上比	前同比	金額	売上比
通 期	売上高	444,879	100.0	442,000	100.0	99.4	460,000	100.0
	営業利益	13,216	3.0	14,500	3.3	109.7	14,000	3.0
	経常利益	14,807	3.3	16,000	3.6	108.1	15,500	3.4
	当期純利益	8,112	1.8	10,000	2.3	123.3	9,300	2.0
	売上総利益率		26.2		26.9			26.3
	販管費率		23.3		23.7			23.3
	ポイント費用率		4.7		4.7			4.8
下 期	売上高	223,759	100.0	225,772	100.0	100.9	230,000	100.0
	営業利益	7,138	3.2	6,628	2.9	92.9	7,500	3.3
	経常利益	7,851	3.5	7,308	3.2	93.1	8,300	3.6
	四半期純利益	3,551	1.6	4,329	1.9	121.9	5,000	2.2
	売上総利益率		26.7		27.1			26.7
	販管費率		23.5		24.1			23.4
	ポイント費用率		4.4		4.7			4.8

※2016年8月期下期の修正予想は、通期修正予想から上期実績を控除したものです。

1. 2016年8月期 第2四半期決算

2. 2016年8月期 業績予想

3. コジマ

4. 中期経営計画

ご参考

〔コジマ〕決算概要

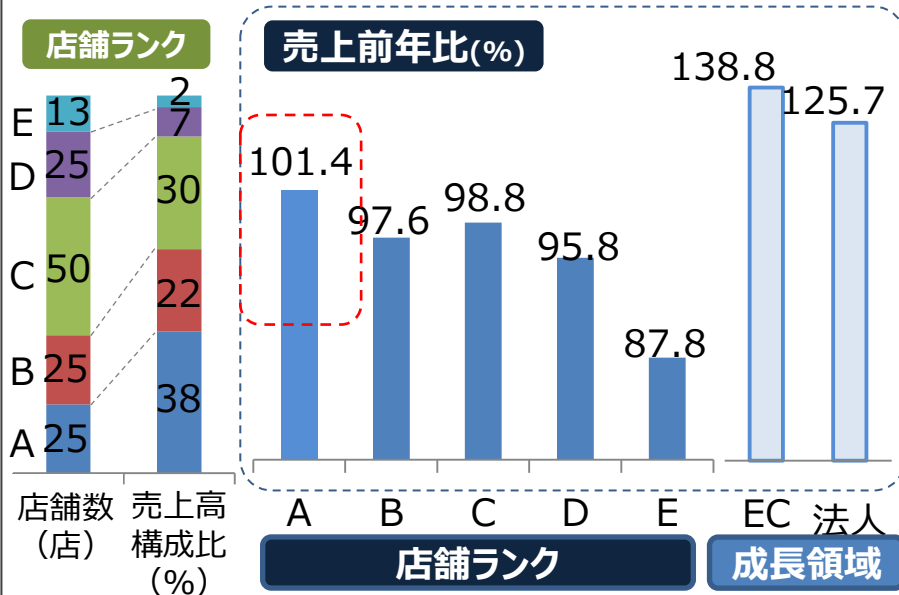
	2015年8月期2Q		2016年8月期2Q			
	実績 (百万円)	売上比 (%)	実績 (百万円)	売上比 (%)	前同比 (%)	公表予想 (百万円)
売上高	110,379	100.0	111,441	100.0	101.0	110,900
売上総利益	29,265	26.5	29,420	26.4	100.5	
販売費及び一般管理費	29,467	26.7	29,262	26.3	99.3	
人件費	9,094	8.2	8,625	7.7	94.8	
その他	20,373	18.5	20,637	18.5	101.3	
営業利益	△202	△0.2	157	0.1	—	100
営業外収益	332	0.3	142	0.1	42.7	
営業外費用	894	0.8	348	0.3	38.9	
経常利益	△764	△0.7	△48	△0.0	—	△170
特別利益	92	0.1	119	0.1	129.6	
特別損失	119	0.1	99	0.1	83.0	
税金等調整前四半期純利益	△791	△0.7	△27	△0.0	—	
四半期純利益	△926	△0.8	△136	△0.1	—	△370

〔コジマ〕既存店の回復と店舗出店戦略

既存店の売上回復

上位ランクの徹底強化

■競争力の高い店舗からA～Eにランクを設定



■Aランク店舗強化のこだわり

① 提案力強化

モノを**コト軸**で売れる売場。体験価値や満足感を得て頂ける売場・接客の実現

② 白物家電の徹底強化

コジマの**最大の強み**であった冷蔵庫、洗濯機等の白物家電の売場拡充



出店戦略

オープン	店舗名	立地
2015年 4月	K×B イオンモール 沖縄ライカム店	複合商業施設への インスタア出店
9月	K×B 港北東急 S.C.店	〃
10月	K×B 宇都宮本店	食品スーパーとの 複合出店
2016年 3月	K×B八王子高倉店	〃

■ K×B八王子高倉店 概要

食品スーパーとの複合

スリープアドバイザー常駐!

“癒しと眠り”コジマ快適
提案コーナーを初展開

店舗外観



店内



〔コジマ〕業績予想

単位：百万円,%		2015年8月期 実績		2016年8月期 予想		
		金額	売上比	金額	売上比	前同比
通 期	売上高	226,124	100.0	230,000	100.0	101.7
	営業利益	904	0.4	2,000	0.9	221.2
	経常利益	1,225	0.5	1,000	0.4	81.6
	当期純利益	△6,346	△2.8	540	0.2	-
	売上総利益率		26.9		26.8	
	販管費率		26.5		25.9	
下 期	売上高	115,745	100.0	118,559	100.0	102.4
	営業利益	1,106	1.0	1,842	1.6	166.4
	経常利益	1,990	1.7	1,048	0.9	52.7
	四半期純利益	△5,419	△4.7	676	0.6	-
	売上総利益率		27.3		26.3	
	販管費率		26.3		24.8	

注) 売上総利益率および販管費率の予想は、上期業績を考慮し期初の予想から修正しております。
(売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は期初予想から変更ありません。)

1. 2016年8月期 第2四半期決算

2. 2016年8月期 業績予想

3. コジマ

4. 中期経営計画

ご参考

中期経営計画（概要）

	2014年度	2020年度
売上高	7,953億円	1兆円以上
経常利益率	2.6%	5%以上
		ROE 10%以上

持続的成長

出店

- ・グループ一体となった店舗網の再構築
- ・大都市圏への出店による成長とシェア拡大

インバウンド

- ・今後増加する個人旅行客の当社認知度向上
- ・空港内店舗や市中免税店とのシナジー
- ・海外企業との提携などによるサービスの充実

インターネット通販

- ・オムニチャネル強化
- ・品揃えの拡充
- ・配送品質の向上

新規分野

- ・ドラッグなどの取扱商品を活用した新業態店の展開

生産性の向上

物流コストの削減、在庫の削減、業務の見直し

1. 2016年8月期 第2四半期決算

2. 2016年8月期 業績予想

3. コジマ

4. 中期経営計画

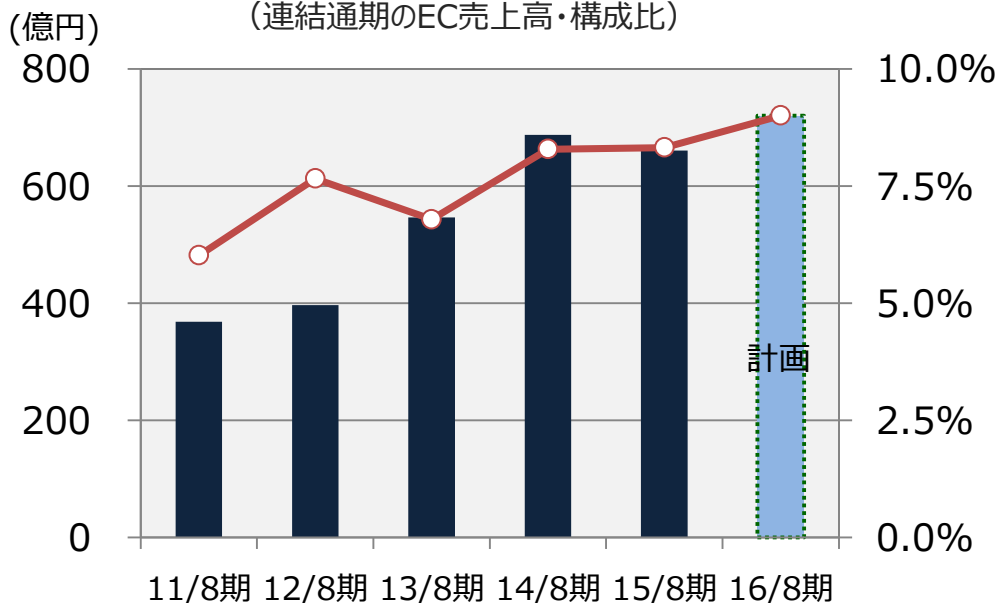
ご参考

EC (インターネット通販)

- 連結EC (2016年8月期2Q)
売上高 361億円 (前同比106.9%, 構成比9.2%)
- 2016年8月期中に当社グループのECシステムを統合
⇒進行中の物流拠点再配置完了で効果が最大化

EC売上高

(億円) (連結通期のEC売上高・構成比)



スマホアプリの推進



オムニチャネルや独自サービス等を活用し、顧客ロイヤリティ向上、再来店・再利用を促進するツールとして、スマートフォンアプリの普及・利用促進に注力

インバウンド

- 単体インバウンド売上高（2016年8月期2Q）
前同比 165.8%
構成比 11.2%
- 政府の訪日外国人人数の2020年目標が倍増
従来 2,000万人 ⇒ 現在 4,000万人

インバウンド需要最大化への取り組み

中国LCCと業務提携

中国最大のLCC「春秋航空」と業務提携。春秋航空機内や空港カウンターでのプロモーション等を通じ、当社への来店誘導を図る。

日本空港ビルデングとの合弁事業

インバウンドビジネスでは最高の立地の羽田空港ビルに出店。当社店舗への送客や市中のビックカメラと連携したサービス提供を検討。



ビック ドラッグ シダックス
新宿セントラルロード店

新業態ビックドラッグ

医薬品や健康商品に加えインバウンドニーズの高い商品で構成された新業態店。今後の展開拡大も視野。

越境EC

中国家電量販大手の国美電器の日本メーカー製品専門越境ECサイトに出店。ノウハウの吸収や相互のサービス網活用を検討。



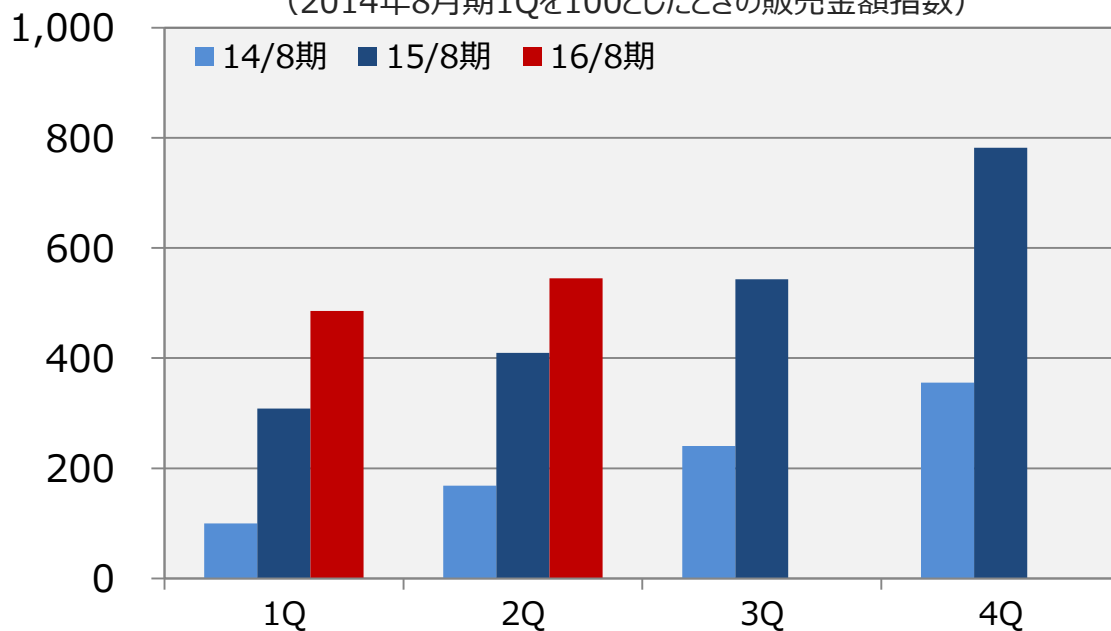
Air BIC CAMERA

PB (プライベートブランド) 商品

- PB商品売上高 (2016年8月期2Q)
 - ・売上構成比 3.2% (前同期2.2%)
 - ・高い粗利率水準を維持

販売が伸びるPB商品

(2014年8月期1Qを100としたときの販売金額指数)



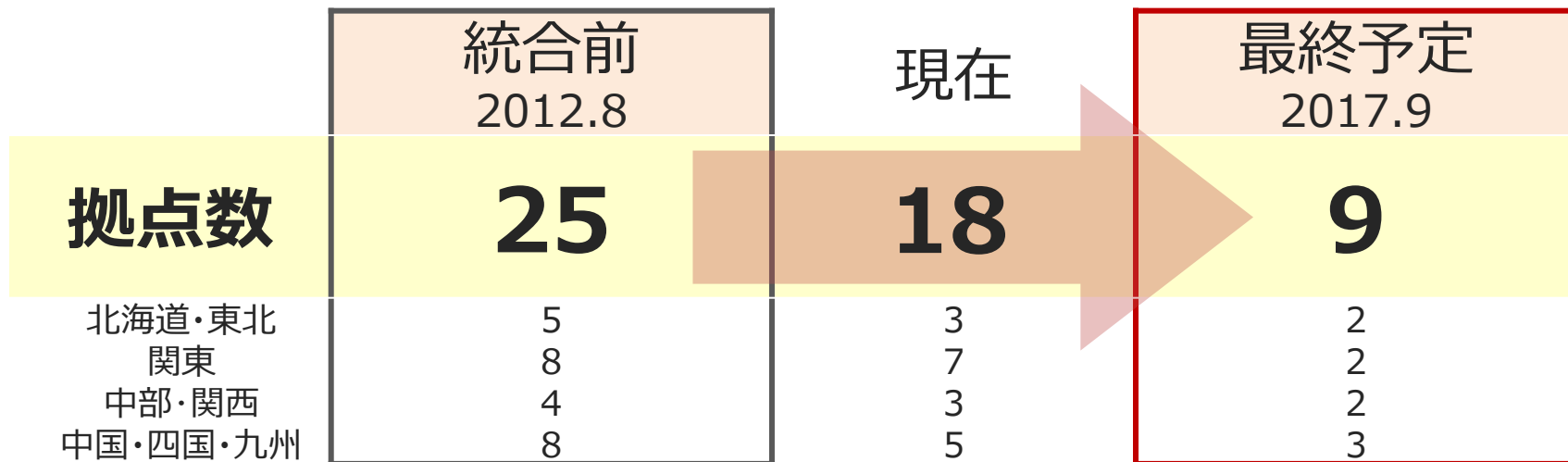
RED

WHITE



物流拠点の再配置と各種業務統合スケジュール

物流拠点の再配置は2017年9月をメドに完了



各種業務統合の進捗



ビックカメラグループの店舗ネットワーク

(2016年2月29日現在)

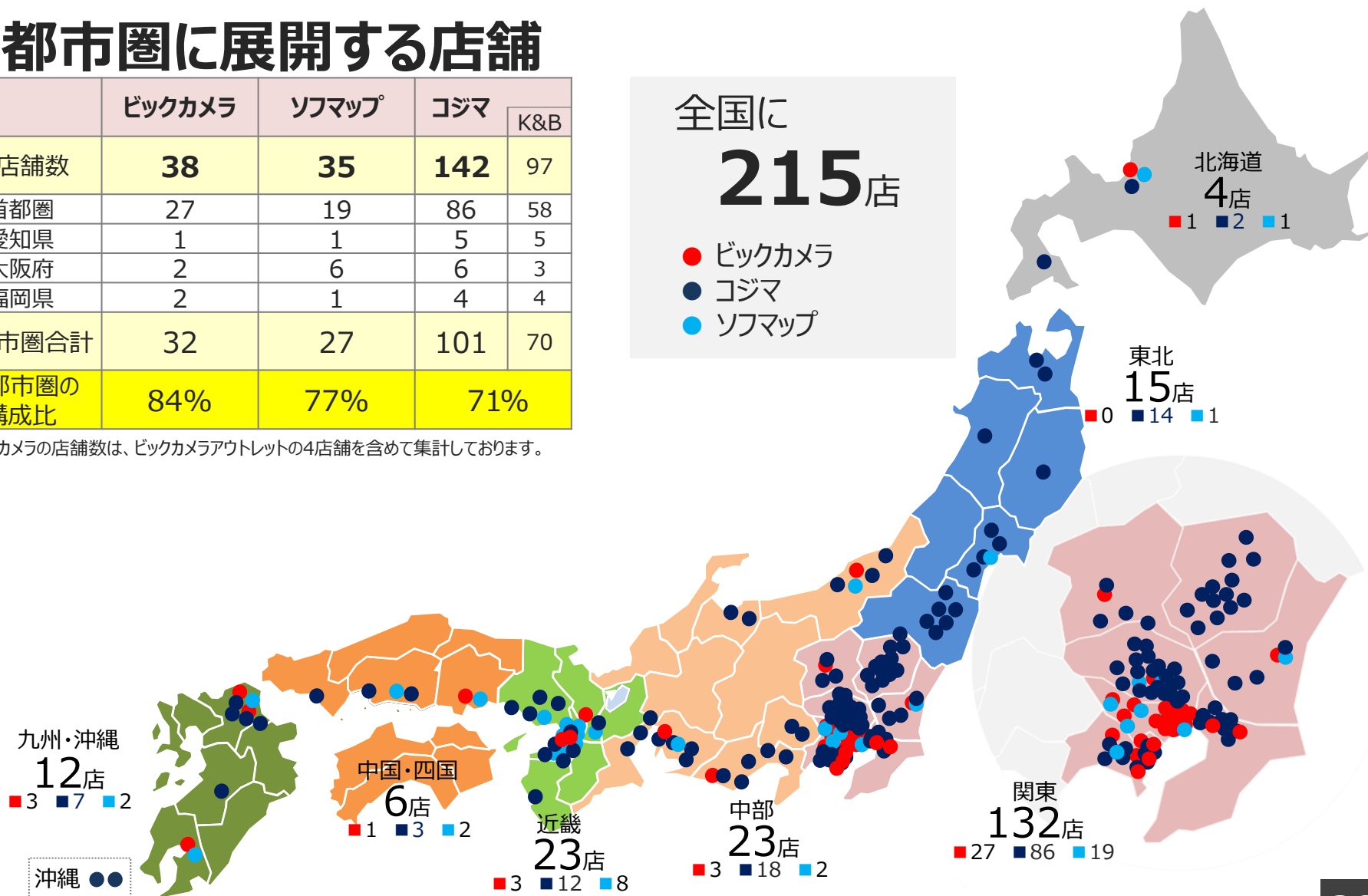
大都市圏に展開する店舗

	ビックカメラ	ソフマップ	コジマ	
				K&B
全店舗数	38	35	142	97
首都圏	27	19	86	58
愛知県	1	1	5	5
大阪府	2	6	6	3
福岡県	2	1	4	4
大都市圏合計	32	27	101	70
大都市圏の 構成比	84%	77%	71%	

※ビックカメラの店舗数は、ビックカメラアウトレットの4店舗を含めて集計しております。

全国に
215店

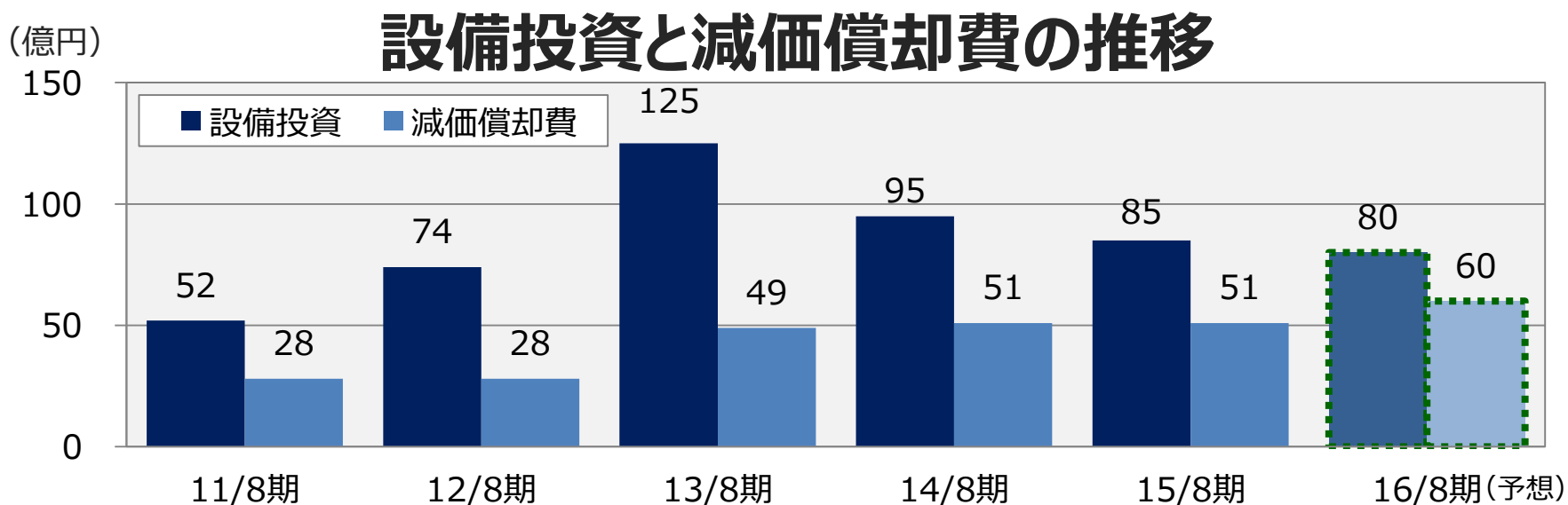
- ビックカメラ
- コジマ
- ソフマップ



設備投資・減価償却

今期の計画

	2015年8月期	2016年8月期 (予想)
減価償却	51 億円	60 億円
設備投資	85 億円	80 億円
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・システム ・店舗改装 ・新規出店 	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗改装 ・新規出店 ・システム



配当金

		2011年 8月期	2012年 8月期	2013年 8月期	2014年 8月期	2015年 8月期	2016年 8月期 (予想)
1株あたりの 配当額 (円)	年間	10	10	10	10	10	10
	中間	0	5	5	5	5	5
	期末	10	5	5	5	5	5
配当金総額 (百万円)		1,717	1,717	1,717	1,717	1,772	—
配当性向 (%)		19.0	42.9	70.5	17.4	25.5	14.0
純資産配当率 (%)		2.6	2.4	2.3	2.2	1.9	—

※2014年3月1日付で1株につき100株の割合で分割しています。比較のため過去に遡り分割したと仮定して記載しています。

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。既に知られた、もしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2016年4月20日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2016年4月20日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2016年 4月
株式会社ビックカメラ
株式会社コジマ